

軍事課連帶

軍務局砲兵課
廳名
二五號
陸續省正三司
領號
件名
授番

大清
年次
官印
高級副官
主計
主務副官

次
官

主務副官

參事官

主務課員

主	務	局	課	帶	聯
號	密	一			
領	明治	年	月	日	
提	明治	年	二	九	
受	明治	年	二	九	
徵	明治	年	二	九	
了	明治	年	二	九	
官	明治	年	二	九	
臣	明治	年	二	九	
大	明治	年	二	九	
局	明治	年	二	九	
課	明治	年	二	九	
務	明治	年	二	九	
主	明治	年	二	九	

通牒

高級副官ヨリ教官迄上部副官、第一年四

第五第七、第十、第十一師団、台虎後方府

示廣東都督府陸軍部、韓國駐劄軍右

昨年陸機密第十七號通牒、係て明治四十

年度勤負費用引充火砲、火事ノ降庵

兵庫本廠へ送付、上同廠より更ニ勤負部

隊へ交付セしメラルヘキ豫定ニ有之候ニ付勤負
計画上部隊(學校相互通達)於テ直
接受報ツ為ササン様夫々通達方取計

六二〇
計画

相成度

三月七日

同官司事務本廠

昨年陸機密第37号通牒、奉手内治四十一年
度、勅貢用引充火銃、有事ノ際一度
貴、敵ハ瓦銃ノ上更ニ勅貢部隊ハ交付セリル
ハ豫定、有之候、古動貢計画上部隊
学校相互通す所、有接後授ヲ為ササル
様夫々用備致候、奉手内水知相成度

理由

陸軍省達
陸機密第10號

二月七日

官印

剪次署ヲ御降旨候若互間化立接交換さるハ混雜スチウラ之ヲ為サシサシモトスルニ依ヘ

陸

軍